



たまご通信

No. 14

発行日：2019/9/17
発行：栃木民医連学生担当
電話：028-678-3025
FAX：028-678-3425

2019年夏の一日医療体験103名が参加！



関口医師から医師をめざす皆さんへ



血圧測定体験しました

医学生実習4名
医師体験25名
看護実習14名
看護体験48名
薬局体験12名



「患者さんに笑顔を届かれる人になろうと思った」

薬局体験感想

「医師には言わなかったけれど、薬剤師に話す場合があるという、それは薬剤師の優しい雰囲気とコミュニケーション能力の高さから成立していることであり、常に身近な存在と思わせるようにすることが大切だと思った。」「今まで気づけなかった、患者さんに対する配慮がたくさんあることが分かった。」



超音波検査体験



一人一人に合った食事を



診察室で語る平野医師

医師体験感想



「医師が患者さんとしつかりと向き合っている話をしていたのが、よくわかった。」「患者さんと接するうえで、傾聴することが最も大切だとわかった。」「患者さんの治療をしてあげるだけでなく、患者さんがおかれている状況や家族の様子も把握しておくことの大切さを知った。」「医師は患者さんとのコミュニケーションをとることによって、病気の具合や薬の量などを読み取ってすごいと思った。」「医師、看護師、薬剤師、ケアマネジャーなど様々な職種の人によって医療現場は支えられていることがわかった。」「今起きている事だけでなく、先へ先へと次のことを考えてすごいと思った。」「健康になるための場所だけではなく、相談に応じたり、安心できる場を提供したり、あたたかいコミュニケーションがあるとところがステキだなと思った。」

看護体験感想



「一つの施設にいろんな仕事をやるひとがいて、皆で力を合わせることで成り立っていることがわかった。」「患者さんにあいさつすると笑顔で返してくれて、うれしかった。これがやりがいの一つなんだと思った。」「人と人とのつながりを重視することで、患者さんと看護師や医師との信頼関係が築けることがわかった。」「患者さん一人一人にあわせた接し方をしている、患者さんに信頼されている様子が分かった。」「医療現場は大変なことも多いけれど、それと同時にやりがいなども感じる事ができると思った。」「患者さんに寄り添い、精神的なところも観察し、医師と連携してサポートしていることがすごいと思った。」

一部紹介 夏の医療体験川柳

お互いを 思う心が 笑顔生む
広げよう みんな平等 医療の輪
人と人 明るい笑顔が 持効薬
診療所 笑顔と健康 守る場所
正確な 診断と処方 観察から
安心を 届ける医療 民医連

医療体験の1日(例)

- 8:30 朝礼
職員の方々とご挨拶
- 9:00 オリエンテーション
- 10:00 外来・病棟・検査などの
見学及び体験
- 12:00 昼食
- 13:30 職員とのお話
- 14:00 感想文記入
- 14:30 頃 終了



一日お疲れ様でした。

奨学金制度のご案内

栃木民医連では、奨学金制度を設けています。学費の相談など詳しい内容はお問い合わせください。HPでもご案内しております。



「とちぎみんいれん」

担当 くどう

携帯電話 080-5419-8040

今回も参加した学生が医療体験で感じたことを川柳で表現してくれました。ぜひ診療所に見に来てください。